



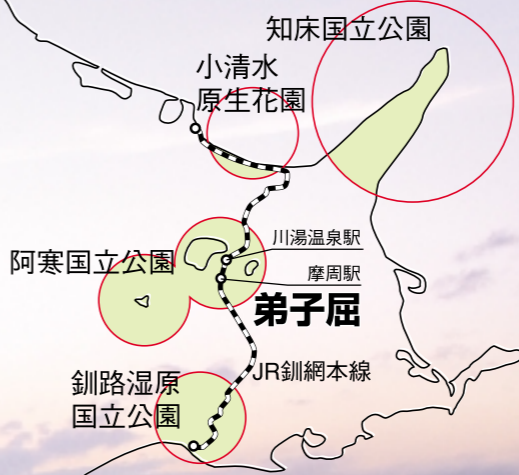
摩周湖

屈斜路湖

硫黄山

T E S H I K A G A

# 弟子屈



## Scenic Byway HOKKAIDO シーニックバイウェイ 北海道

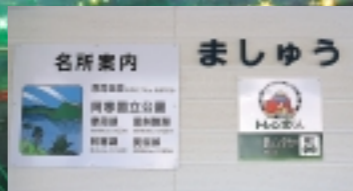
神秘的で優れた自然のあり様を  
五感で体感するダイナミックルート



### ■ 釧路湿原・阿寒・摩周ルート

釧路空港から中標津空港までの4本の国道(240号、241号、243号、272号)と道道中標津標茶線を軸とし、釧路湿原国立公園と阿寒国立公園など周辺の代表的な観光地を含んだルートとなっています。ルート内の関係市町村は6、活動団体は16を数えます。活動は「弟子屈エリア」「中標津エリア」「釧路湿原エリア」「阿寒湖エリア」の4地域で行い、自然環境保全とともに地域間連携による活性化を図る予定です。

ラムサール条約登録湿原である広大な釧路湿原や、阿寒湖・摩周湖・屈斜路湖といった神秘的な湖沼、雌阿寒岳・雄阿寒岳などの山岳地帯とその深い森、根釧台地に広がる壮大な酪農景観、タンチョウ、シマフクロウ、マリモといった野生動物など、この地域には雄大な自然を背景にした特徴的な観光資源が多数存在しています。阿寒湖温泉や川湯温泉など、道内でも有数の温泉地が滞在拠点になっています。



川湯温泉駅



昭和63年3月、川湯駅が川湯温泉駅に改称。喫茶店と駅舎がひとつになったためずらしい駅で、伏流水が無料で飲める。

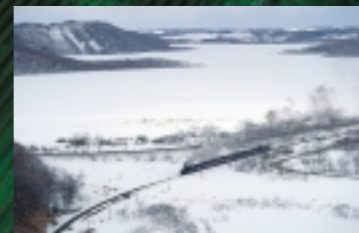
摩周駅



平成2年11月、弟子屈駅が摩周駅に改称。整備された花壇やモニュメントのある駅前広場からは摩周湖までのバスが出ています。



北の海辺は花の季節が長い。6月下旬、小清水原生花園がエゾカンゾウで香る。



水と動植物の命を育む釧路湿原。冬はこの広い空に丹頂が優雅に舞う。

それぞれの心をのせて――

## ここから、旅が始まる。

かくも美しき、路線—— 釧網本線。

釧路市から網走市までの166.2キロを繋ぐこの鉄路はひがし北海道の広さと美しさ、風土の温もり、自然の素顔をすべて見せてくれる。太平洋沿いの霧の北都、釧路から始まり、二つの国立公園と一つの国定公園を抜けオホーツク海へと出る雄大なストーリー。その途中に、弟子屈はある。旅のターミナルとして、いつでも誰かを待っている。